研究課題名

めまいまたは平衡障害を主訴に耳鼻咽喉科を受診し、最終的に脊髄小脳変性症（SCD）・多系統萎縮症（MSA）と診断された症例に関する後方視的検討

研究の目的

めまいや平衡障害を主訴に耳鼻咽喉科を受診し、最終的に脊髄小脳変性症（SCD）または多系統萎縮症（MSA）と診断された患者さんの診療情報を解析し、早期診断に有用な特徴を明らかにするとともに、診断後の支援における耳鼻咽喉科医の役割を検討することを目的とします。

研究の対象

2016 年 1 月～2026 年 12 月までの間に、当クリニックのめまい外来を受診し、脊髄小脳変性症（SCD）または多系統萎縮症（MSA）と診断された患者さんを対象とします。

以下の内容を確認してください。

1.当院のカルテから、初診時年齢、性別、症状、既往歴、神経耳科学的検査所見、画像所見、診断名、診療経過等の情報を収集します。
2. 過去のデータを使用する調査であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼もありません。
3. 氏名、生年月日、住所等の個人を直接特定できる情報は収集しません。収集した情報は、法令および「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究責任者が厳密に管理します。
4. 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
5. この調査研究は、目白大学の研究費で行われており、特定の企業・団体からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。この研究は、目白大学医学系研究倫理審査委員会で審査され、承認を受けて行われています（承認番号　26 医-035　）。

研究期間

目白大学医学系研究倫理審査委員会の承認後から 2028 年 3 月 31 日まで

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合にはお手数ですが、下記の問い合わせ先又はクリニック受付までご連絡ください。発表前であれば、直ちに研究の対象から除外いたします。研究への参加を拒否された場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。ただし、研究結果が既に学会発表や論文等で公表された後（2026 年 12 月以降）は対象者の情報を除外できない場合があります。

研究責任者

目白大学耳科学研究所クリニック
研究責任者：角田　玲子

問い合わせ先

〒339-8501
埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320
電話：048-797-3341
E-mail：r.tsunoda@mejiro.ac.jp